

令和 8 年 5 月 1 日

生徒・保護者の皆さんへ

北海道当別高等学校 開校記念日について

学校沿革の概要

- 昭和24年 3月 1日 北海道江別高等学校当別分校として創立、定時制課程普通科1間口を当別小学校に設置
- 25年 3月20日 開校記念日を5月1日と制定
- 25年 3月31日 学区変更により北海道札幌西高等学校当別分校と改称
- 25年10月26日 当別中学校に校舎移転
- 27年11月 1日 道教委の市町村学校設置認可臨時特例により北海道当別高等学校と改称
校章制定
- 33年 5月 1日 専任学校長発令
- 35年 1月20日 独立校舎完成に伴い、当別中学校より現在地に移転
- 36年 4月 9日 全日制第1回入学式挙行
- 38年 3月 3日 校歌発表会
- 39年 3月 8日 全日制第1回（定時制課程第12回）卒業式挙行
- 39年 3月31日 道立移管認可
- 42年 4月 1日 全日制課程普通科1間口を全日制課程家政科に転換、定時制課程普通科を定時制課程農業科に転換（普通科・家政科・農業科の三科体制）
- 平成20年 4月 9日 全日制課程園芸デザイン科第1回入学式挙行
- 21年 3月31日 定時制課程農業科閉課
- 令和 3年 4月 9日 「北海道CLASSプロジェクト（地学協働活動推進実証事業）」研究指定校
- 6年 4月 1日 コミュニティ・スクール導入

令和 8 年 5 月 1 日は、本校の**第77回目**の開校記念日です。生徒・教職員が本校の教育や歴史について、理解を深め、開校を改めて祝う日です。

本校は、昭和24年北海道江別高等学校当別分校（定時制普通科）として創立。その翌年の昭和25年に**開校記念日を5月1日に制定**し、学区変更に伴い北海道札幌西高等学校当別分校として位置づけられ、**昭和27年に北海道当別高等学校の名称**となりました。

本校の特色には、創設期に生徒が作り上げた本校の象徴が2つあります。

1 校章

昭和28年 定時制第3回生 栄木良雄氏が札幌西高等学校の校章「雪の結晶」にならい、本校の特色をイメージしてデザインした。風雪にめげない強い心と雪の清らかさを背景として、校章の各稜の「ペン先」に更なる”学びの業”を願った。



2 校歌

生徒会が「校歌制定委員会」を組織し、生徒と教員から17編の提出された応募作品の中から、2度に渡る全校投票の結果、**全日制普通科1期生 宇戸節子氏**が作詩、**全日制普通科1期生 河地良智氏**が作曲が選ばれ、現在の校歌となっている。

校歌制定委員会は『正しい校風と伝統を気づくため、全校生徒の意気の象徴として、生徒会の計画のもとに詞・曲ともに生徒の手によって作り上げた』と誌している。

この校歌の一節一節には、当時の学園作りの精神が如実に反映されている。（30周年記念誌より）